学習内容報告書 フォーマット

学校名	益田市立戸田小学校
授業者	勝部　薫

1.　単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1.　単元名

海で釣った魚を食べよう

1-2.　学年

3 年（きらきら学級・特別支援学級）

1-3.　教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

生活単元学習（特別支援学級）

1-4.　単元の概要

　学校の近くにある海について知り，そこで魚を釣る体験をし，釣った魚を調理して食べる。その際魚の釣り方について調べたり，実際に魚釣りの道具の扱い方を練習したりする。また，釣った魚の数を数え，調理をする。調理の方法を調べたり，実際に調理したりする。昨年度と同単元である。

1-5.　単元設定の理由・ねらい

〇学校の近くにある海を活用し，魚釣りという体験を通して，人とのコミュニケーションを育むとともに，調理実習等を通して，計算する力を身につけることをねらいとして実施した。

　本児童が難聴学級の児童であることから，自然と触れ合う体験を通し人とかかわる力や社会性を身につけてもらいたいと思い単元を設定した。また，今年度入級の新しい友だちに教えたり手伝ったりといったかかわる力や社会性にもつなげていきたいと考えた。

1-6.　育みたい資質や能力，態度

〇身近な自然を感じるとともに，釣り道具の使い方を身に着ける。（その際の糸の結び方などを身に着ける）また，調理する際に，調味料等の計算を自分で行い，簡単な計算する力をつける。

1-7.　単元の展開（全　１０　時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	○小野の海にいる魚を調べよう ・インターネットや図鑑を使った魚調べをする。 ・調べた魚を絵にかく。（キスについて調べる）	・インターネットの活用法の指導 ・絵の描き方やまとめ方の指導 ○自分でインターネットを活用できたか ○調べたことを得や分でまとめることができたか
2	○魚釣りの仕方について知ろう（キス釣り） ・魚釣りの道具や仕掛けについて知る。 ・釣り方についてまとめる。	・インターネットの活用法の指導 ・釣り方や仕掛けについての指導（キス釣り） ○仕掛けについて理解することができたか。 ○釣り方について知ることができたか。
1	○魚釣りの練習をしよう ・実際に釣り道具を使って校庭で練習をしてみる	・投げ釣りの方法の指導 ・友だち（別の特別支援学級の児童）と協力して練習するように支援する ○友だちと協力できたか ○キス釣りの仕掛けをうまく作れたか（自分でできたか）
4	○キス釣りに行こう ・近くの海で協力して釣りをする。 ・魚釣りで体験したことをまとめる	・安全面での指導 ・釣りの仕方の指導 ※地域の方に指導補助で手伝ってもらう ○友だちと楽しくかつどうできたか ○体験したことを文書でまとめることができたか
2	○釣った魚を調理して食べよう ・協力して調理することができる ・調理した魚の数を分ける時に算数の割り算を使って計算をする。	・調理方法の指導 ・調理時の安全指導 ・計算方法等の指導 ○協力して調理することができたか ○調理した魚を分けるための計算ができたか。

2.　学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また，複数の時間についてご記入いただける場合には，この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1.　単元における位置づけ

単元　１０　時間中の　５～８　時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目　/ 単元 15 時間中の 4,5 時間目

2-2.　本時の目標

〇友だちと協力して，楽しく魚を釣ることができる。
〇釣りの仕掛けづくりなど，自分でできるようになる。
〇魚釣りを体験したことをまとめることができる。

2-3.　本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
1　今日のめあての確認 協力してキス釣りに行こう めあて　協力する わからないことは，自分の言葉で伝える 楽しくキス釣りをする	・めあてが分かりやすいように大きなカードに書きて提示する。
2　安全面の確認 海での活動になることから安全面の確認をする	・具体的なものを示しながら安全確認を行う 道具の使い方（針の扱い方法） 海での注意事項等
3　キス釣りを体験しよう キスの釣り方や仕掛けの確認をする	・地域の方と交流しやすいように配慮する。 ・分からないことがあったら自分から聞くように支援をする ※自分からわからないことをはっきりと伝えることができたか。 ※協力して安全に活動することができたか
4　キス釣り体験について振り返りをする 体験をまとめ文書にしてカードに残す。	・ポートフォリオのように活動記録として体験したことを画用紙にまとめる。 ※活動記録に文書でまとめることができたか(活動記録)

3.　今回の活動の自己評価

・今年度入級の児童は釣り初体験であった。その児童にとっては，特に有意義な体験活動となった。また，魚の種類や釣り方などインターネットを活用し，自分で調べる友だちにも教えることができた。 ・まとめにおいても，自分の言葉で写真や文書を使ってうまくまとめることができた。

4.　今後の課題

・コミュニケーションを図る際に，自分の言葉でしっかり筒たるということが課題である。

5.　本学習内容報告書活用にあたっての留意点

・特記なし

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真，画像，図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

　　フォント：MS 明朝，10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm，左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし，複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

　　例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。